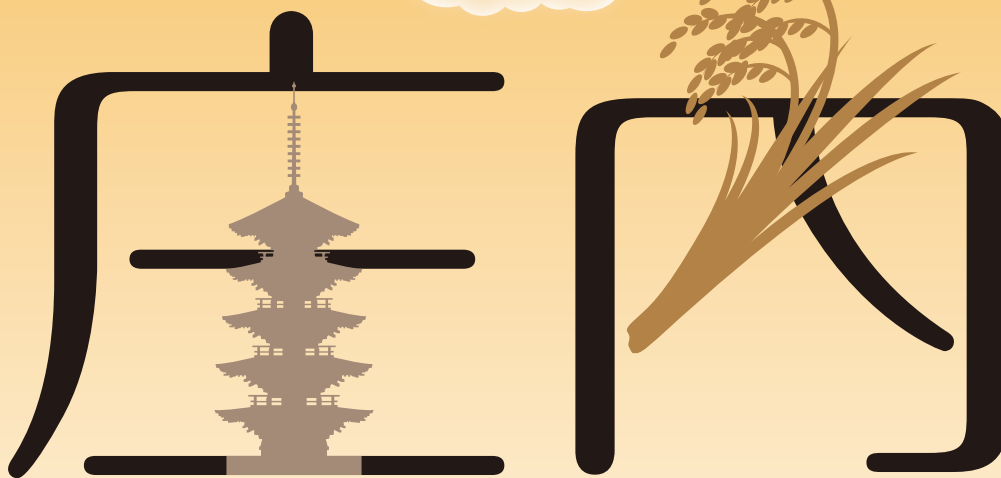


第8回「知の拠点庄内」シンポジウム

歴史と自然に溢れる



～これからのまちづくりを語る～

庄内地域には、地方としては全国的にも珍しく、4つの高等教育・研究機関が集積しています。
これらの機関が知を集結し、「知の拠点庄内」を立ち上げました。
このシンポジウムでは、地方創生といった視点から、4つの高等教育・研究機関が庄内の未来へ
向けた地域創りについて講演します。

日時●平成**30**年**12**月**9**日(日) 13:30～15:50 (開場12:30～)

場所●鶴岡市先端研究産業支援センター(鶴岡メタボロームキャンパス)
レクチャーホール(鶴岡市寛岸寺字水上246-2)

主 催:「知の拠点庄内」ワークショップ委員会

共 催:鶴岡市・酒田市

慶應義塾大学先端生命科学研究所・東北公益文科大学・山形大学農学部・鶴岡工業高等専門学校(事務局)

地 方
創 生



基調講演

(司会・進行 鶴岡工業高等専門学校)

「サイエンスパークから始まった街づくりの新潮流」

山中 大介 氏 (ヤマガタデザイン株式会社 代表取締役)

渡部 玲士 氏 (坂茂建築設計)

13:35-14:05

発表

「歴史的建築を活用した地域まちづくり」

高谷 時彦 氏 (東北公益文科大学 特任教授)

14:05-14:20

「農業を生かしたまちづくり」

藤科 智海 氏 (山形大学農学部 食農環境マネジメント学コース 准教授)

14:20-14:35

「庄内の魅力的な歴史的風致と観光 ～継承し、発信し、ともにいきる～」

山田 充昭 氏 (鶴岡工業高等専門学校 基盤教育グループ 准教授)

14:35-14:50

(休憩 10 分)

パネル
ディスカッション

パネリスト・講演者 5名

コーディネーター／森永 隆志 氏 (鶴岡工業高等専門学校 化学・生物コース 教授)

15:00-15:45

閉 会

15:45-15:50

●入場無料 (入場は無料ですが、事前申し込みが必要です)

●定員150名程度 (定員になり次第、締切とさせていただきます)

●申込先

・ 鶴岡工業高等専門学校総務課 企画・連携係

[E-mail] kikaku@tsuruoka-nct.ac.jp

[Fax] 0235-24-1840

・ 鶴岡市役所 政策企画課

[Tel] 0235-25-2111 内線 524

●締切

12月5日(水)

※ファックスでお申し込みの方は、下記に必要事項をご記入の上、
FAX 0235-24-1840 へ送信してください。※E-mailでお申し込みの方は、下記情報を記載の上、
kikaku@tsuruoka-nct.ac.jp へてに送信してください。

12/9 第8回「知の拠点庄内」シンポジウム 参加申込書 (FAX0235-24-1840)

●お名前(フリガナ)

●E-mailアドレス

@

●お電話番号

●FAX番号

●参加人数(複数人でご参加の場合、ご記入ください)

人

ご記入いただいた個人情報は、シンポジウムご参加に関する手続きのみに利用し、
第三者には開示・提供・預託することはありません。